

超高齢者時代の旅を支える科学技術

2005年、介護旅行の促進を目指して設立準備会が発足してから10年。会員有志によって受け継がれてきたトラベルヘルパー勉強会が100回目を迎えました。そこで、高齢な方がいつまでも旅を楽しく続けることができるようサポートし、希望へつなげる最新の科学技術をご紹介します。

Key presentation

“医療ノウハウを用いて楽しい高齢社会と一緒に作りませんか”

杉江 正光先生(東京都健康長寿医療センター) with

脇坂真吏代表理事(NPO農家のこせがれネットワーク)

健康寿命延伸に様々なシーンで医療技術を用いた楽しい暮らしへの試みが始まっています

Hot presentation

technology

HAL

Hybrid Assistive Limb®

身体機能を改善・補助・拡張する世界初のサイボーグ型ロボットが登場します

●大和ハウス工業株式会社
ロボット事業推進室

KTテープ

Kinesiology Therapeutic Tape

貼るだけで筋肉や関節をサポート、アスリートも認めるスポーツサイエンスの体験です

●株式会社グランデ 田辺晋治氏

最新
技術

assist

recover

「トラベルヘルパーと

満喫！温泉入浴

日本初、ほっておけない地元のお母さんからはじまった着地型介護旅行サービスの実際

●トラベルヘルパーセンター東伊豆
代表吉間厚子氏、清水治子氏

「World Cafe」

各テーブルのテーマにそって発表、共感、情報共有、グループ毎にディスカッションする参加型のワークショップです 意見交換を通して勉強会の理解度を深めます

human

■日時 2014年3月30日(日) 13:00 ~ 16:00

■会場 地方独立行政法人東京都健康長寿医療センター
(東京都板橋区栄町35-2 お問い合わせはできません)
<http://www.tmghig.jp/hospital/about/sub01.html>

■資格 協会会員、講座受講生、関連自治体の方、介護事業者
観光関係者、ご家族で介護旅行をお考えの方など

■費用 参加無料 ※但し、資料代500円を当日受付でお支払下さい

■人数 80名 ※完全予約制(参加証の無い方は入場できません)

■申込 必定事項を記入の上、担当:田中・堀場宛にお申し込み下さい
電話:03(6415)6688 電子メール: info@travelhelper.jp

第100回記念 トラベルヘルパー勉強会

PROFILE

★杉江正光先生★

地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センターの循環器内科医師。健康増進や予防をキーワードとし数多くのプロジェクトに携わる。近年は運動強度指数METSを活用し、重症化予防を目指す取組みを行っている。その一つに旅行との連携により楽しみながら運動強度を上げるツアーを考案中。

★脇坂真吏氏★

農家のこせがれネットワーク代表理事（株）脇道代表取締役 農家のこせがれネットワークとは地域の未来をつくる若き担い手=「こせがれ」たちを応援する団体。農的暮らしのなかにある仕事をMETSから検証予定。

AGENDA

1. オープニング (敬称略)
2. Hot presentation
①トラベルヘルパーと満喫！温泉入浴
②KTテープ（株）グランデ
③ロボットスーツHAL
大和ハウス工業（株）
3. KEY presentation
東京都健康長寿医療センター
農家のこせがれネットワーク
4. World Café
5. クロージング

お申込み方法

参加ご希望の方は、下記に必要事項を記入の上、FAXもしくは電子メールにて、お申込み下さい。事務局より参加証を送付しますので、入場の際、お持ちください。

参加申込書

ふりがな 氏名		所属	
電話		FAX	
メール アドレス		ご紹介者 (有の場合)	
業種	<input type="checkbox"/> 介護系 <input type="checkbox"/> 医療系 <input type="checkbox"/> 観光系 <input type="checkbox"/> その他()		
勉強会に 期待する事			
メルマガ 配信※	<input type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない	<input type="checkbox"/> 登録済み

※ご希望者には、あ・える倶楽部から介護旅行の様子を紹介する『にこにこ通信』(毎週水曜)が届きます。最新事例やトラベルヘルパーに関する情報、各種勉強会、講演会等をお知らせする他、不定期に関連情報をお送りすることがございます。